

SLiiiC マーケット！

SWC が東京方面で行われるようになり、参加人数が増え始めた頃、参加者の方から「物販をしたい」という声がちらほら聞こえるようになりました。「学校図書館の勉強会で物販？一体何を？」そう思われる方もいるかと思いますが、実はこの物販、利益を得るだけではなく、学校図書館を運営・管理をする上でのノウハウを多くの人に頒布する機会でもあるのです。

しかし、物販にはいくつかの壁があります。ちょっとしたものを頒布したいだけなのに、出展料が高額だったり、そもそも会場での販売行為が禁止されていたり。場所を提供する側としても、物販をする側としても「痛し痒し」の状態に陥ることは、皆さんもご経験があると思います。

ここで、我ら SLiiiC の出番！「思いついたことは基本実行」が信条（だと思っている）の私たちスタッフは、販売可の会場を用意し、出展料なしでの開催を決定。そして「ただ販売するだけではなく、物販と交流会をセットにした、コミックマーケットのようなイベントにしたい。」という、あるスタッフの一言により、このイベントは「SLiiiC マーケット！」と名付けられました。

今回出展して下さったのは 6 グループ、皆さん素敵なものを持ってきてくださいました。(50 音順・敬称略)

- 学校図書館問題研究会神奈川支部（ブックスタンドキット、著書販売）
- キハラ株式会社（図書館ぐっず販売・リーディングトラッカー展示）
- Kumori（オリジナルブックカバー販売・サポーター申込み受付）
- 白百合女子大学図書館ピアサポーター LiLiA（マスコットのリリアーヌちゃんグッズ販売）
- 白百合女子大学 マスールハローキティボランティア（オリジナルグッズ販売）
- りかぼん（楽しく理科を学べるキット・各種グッズ販売）

どのグループも大盛況、参加者の皆さんのお財布のひもが緩むこと緩むこと！マスコットキャラのいるグループでは、アイドルさながらの大撮影会が行われ、目指した「コミックマーケット」のような世界が広がっていました。その後のアンケートでも評判は上々、来年への期待を熱く感じました。

来年は「最後尾」看板が必要だったりして・・・？

（記・松井絢子）